



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6 県（長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県）でケンサキイカ（地方名：マイカ、シロイカ）の情報（各地の漁況と底層水温）を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 9月のイカ釣り漁況

◎各県の主要漁港における9月の水揚状況について（平年は直近の過去5年平均）。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比116%、平年比47%）。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比213%、平年比8%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比131%、平年比8%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比57%、平年比45%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比72%、平年比47%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました（前年比910%、平年比54%）。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

◎各県の「1日1隻当たりの漁獲量（CPUE）の月別動向」（鳥取県のみ漁獲量で表示）および「9月の漁獲サイズ」について

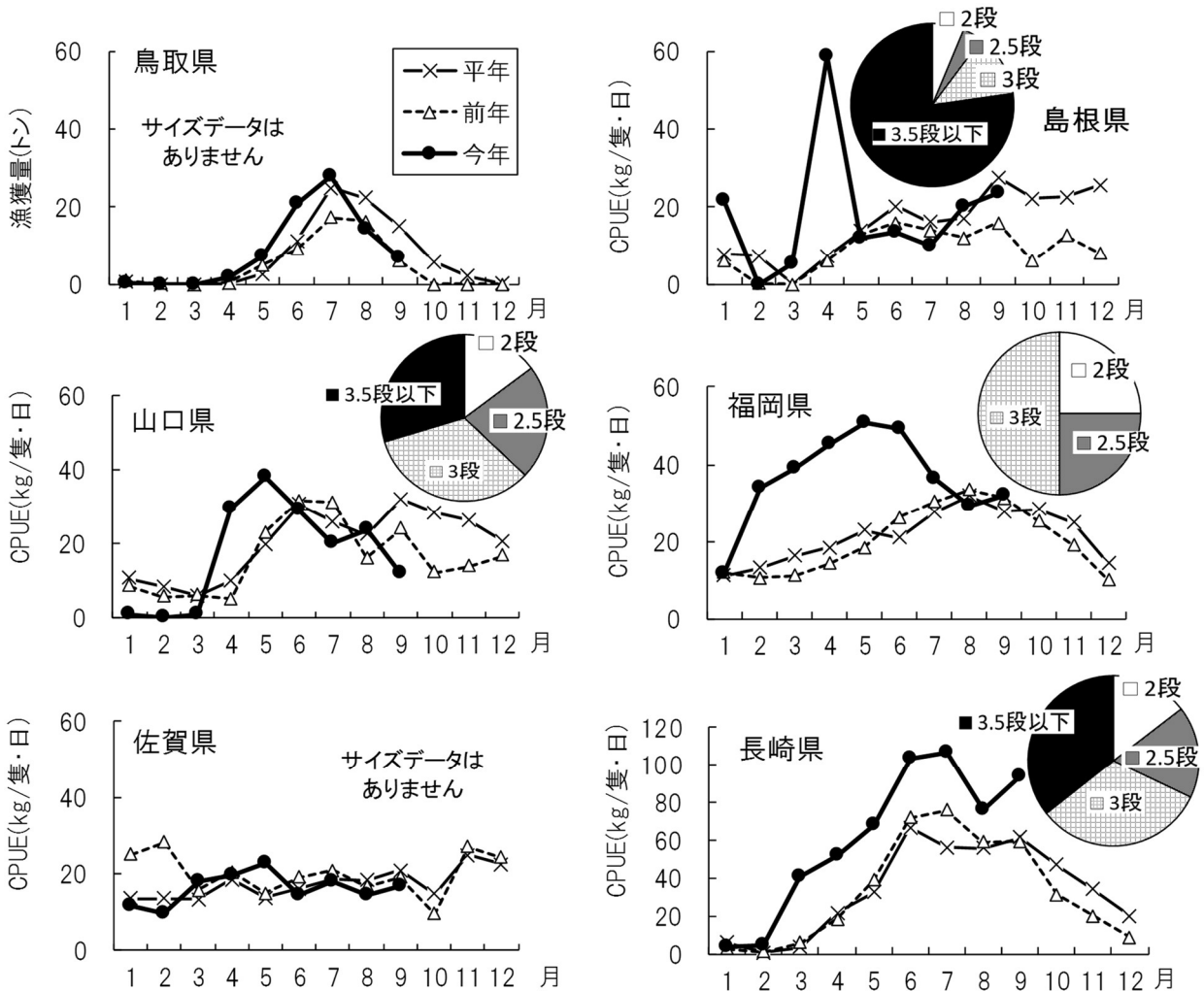


図1 各県の漁獲量またはCPUE（折れ線グラフ）および漁獲サイズの割合（円グラフ）

Ⅱ. 10月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 38～111m）の底層水温は 14.1～22.6℃でした。
島根県	陸棚上（水深 86～141m）の底層水温は 8.2～20.1℃でした。
山口県	陸棚上（水深 63～137m）の底層水温は 11.3～22.7℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 16～18℃台で、やや低め～やや高めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 23.8～24.3℃、対馬東水道は 15.0～24.4℃で、平年値と比べ-0.9～2.7℃でした。
長崎県	五島西沖の底層水温は 15～20℃台で推移しました。

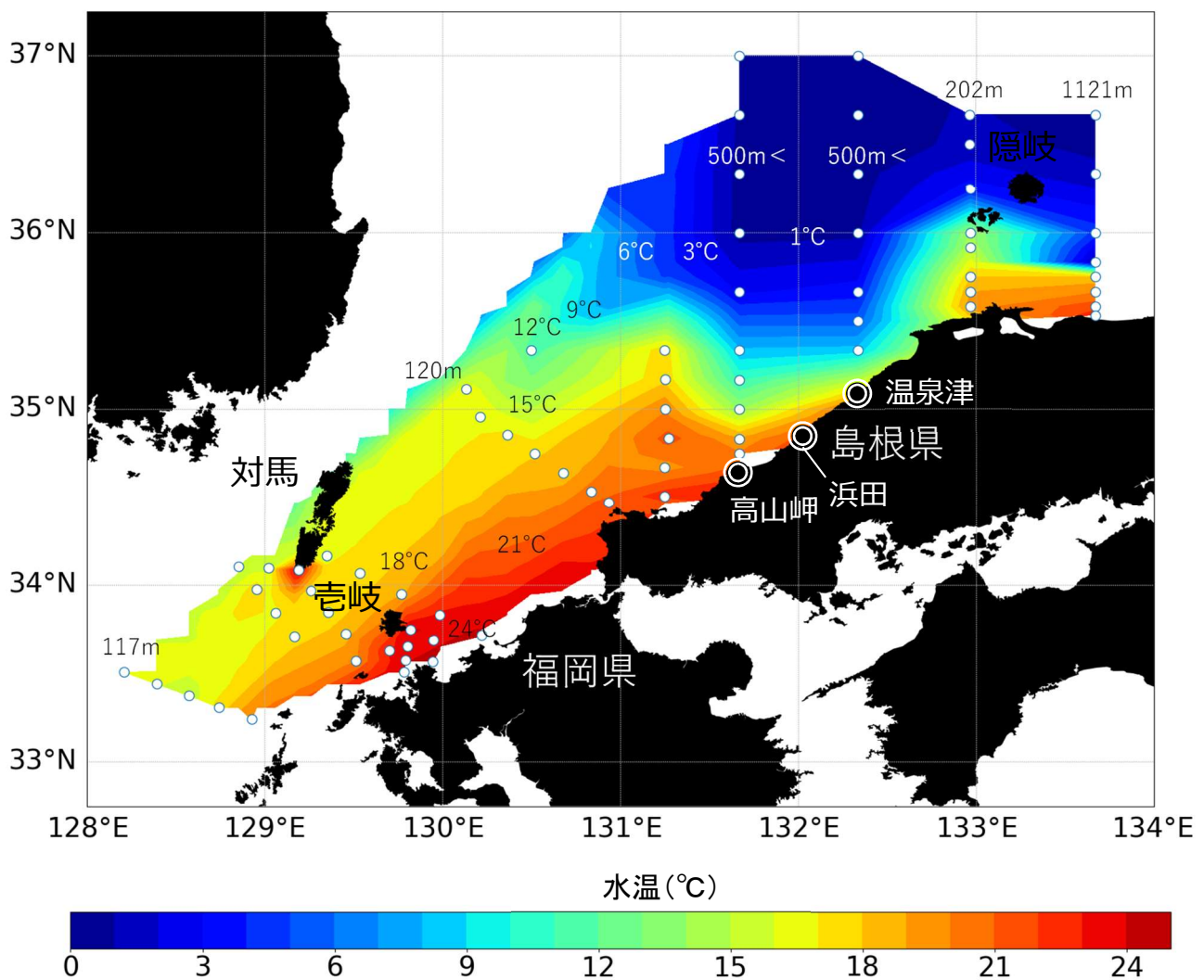


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の白丸（○）は観測点を、数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。